

なら生協連 ニュース

No. 6
92. 4. 15

奈良県生活協同組合連合会
奈良市の唯一丁目2-2 ならコープ会館
☎(0742)34-3535
FAX(0742)34-0043

組織活動研修交流会

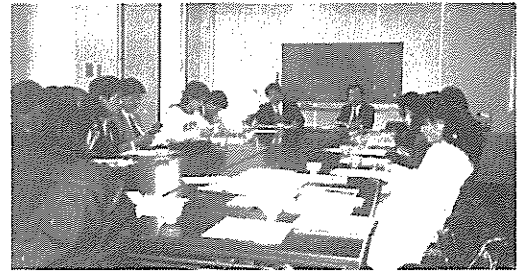
— なごやかに活動の成果と経験、当面の課題を交流 —

奈良県生協連主催の第1回組織活動研修交流会が3月28日、ならコープ本部で開催されました。

この会議は、奈良県下の5つの生協の組合員活動をすすめる担当者が1年間の諸活動の成果をもちより経験を交流しあうとともに、新年度の活動計画を発表するために開催されたもので、15名の参加がありました。

奈良教育大学生協の学生委員さんから、下宿生を主な対象にした「自炊講習会」が3日間の予定で開催されること、さくらハイク、入学記念講演会、学内漫遊（学内案内ガイド）などユニークな催し物が予定されていることなど新入生歓迎企画が発表されました。

奈良女子大学生協からは、生協の購買・書籍店舗の名称を公募し、「花小町」に決まっ



たこと、書評紙URIBOやユニセフ募金活動、手話教室のことが紹介されました。

おやさと生協からは、新年度は供給サービスの向上のため取扱品目リスト・パンフレットを発行すること、寮長交流会を開催したいこと、平和行進に参加したいことなどが述べられました。

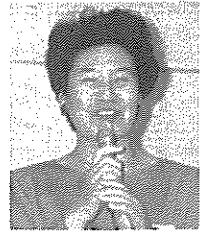
ならコープからは、ブラジルで開催される国連環境開発会議に3名の代表派遣をすること、奈良市押熊町に11番目の店舗「コープおしくま」を開店し、2階集会室を使って文化活動を盛んにしたいことなどが発表されました。

また、県連の活動のまとめと新年度の活動方針案、当面の重点課題である6月24日のICA東京大会プレ企画「怒る富士」公演（於：奈良県文化会館）と6月26日～28日の奈良県平和行進のとりくみが説明されました。



トーク・トーク

ならコープ・常任理事
仲宗根迪子



日本生協連に女性評議会が設置されて 自分たちでつくりたい「生活者優先の社会」 ー生協の果たす役割

昨年、日本生協連の中に女性評議会が発足しました。

連合会の理事会は、地連や県連の役員で選出されることが多く、どうしても事業責任者である男性中心になりがちです。しかし、実際地域で活動するのは女性、それも家庭の主婦が多いわけで、こうした女性の声を反映させるために設置されたわけです。

メンバーは県連・単協より23名、学識経験者6名、理事2名で構成されています。

役目は大きくは二つ、(1)日生協の方針・政策に意見を述べる。(2)諮問事項に対して答申する。ですが、これらの考え方のベースになるのが、総理府婦人問題企画推進本部のいう「男女共同参画型社会の形成」であり、

国民生活審議会の「国民生活を変える新たな主役たち～女性・青年・高齢者～」です。

また、今期の諮問事項は「生協の意思決定の場への女性の参画の現状と今後の方向について」となっており、今は現状調査をしているところです。

さて昨今、「生活者優先の社会」づくりが叫ばれるようになってきました。戦後、遮二無二働いてきて経済大国をつくりあげた政府も、やっと国民生活に目が向いてきた感がありますが、わたしたち生協運動にたずさわる者は、自分たちのより良い生活や、生活者のための社会づくりを協同することで築いて来ました。

ここ十数年の地域購買生協の発展を見たと

県連活動

Are・Kore

奈良県労福協（労働者福祉協議会） と連帯にむけ協議

奈良県下で働く者の福祉を擁護し、その充実をすすめている奈良県労福協との連帯について、奈良県生協連はかねてより念願の課題としていましたが、このほど、県連会員である奈良県労済生協のご尽力で、去る3月12日に協議の場を持つことができました。

これには、労福協の大屋隆総理事長、清水末男事務局長が参加され、県連からは繁田会長、瀧川専務ら6名が参加しました。

第4回奈良県行政・生協協議会

3月19日、奈良県民生部から、安曾田民生部長、社会福祉課・南谷課長、山中課長補佐、南浦係長にご参加いただき、繁田会長以下県連理事会メンバーと、ならコープの伊藤専務の11名の参加で、奈良県行政・生協協議会を開催しました。

今回は、今年度の活動と来年度の活動方針について県連と各会員生協からそれぞれ報告し、生協活動への理解を深めていただくうえ

き、私たちの目的と進め方に間違いはなかったと思います。しかし、21世紀の社会づくりを考える時、私たちは、視野を今ひとつ広げる必要があると思います。

例えば、「労働」という面から考えた時、今までは生活の糧となる、あるいはゆとりを生むための収入を得る労働（経済的労働とでも言うのでしょうか）を優先して考えていました。しかし労働にはもうひとつの労働「報酬のない労働」があります。

この報酬のない労働（シャドワーク）は、家庭内労働や、地域の活動、ボランティア活動などの社会的労働を言うわけですが、こうした労働は非生産的と見られ重要視されていなかったように思います。生活者のための社会を考えるには、こうした報酬のない労働の

この号からトーク・トークのコーナーとして、奈良県における生協運動の各分野・方面の方々に登場をお願いし、日頃思っておられること等、自由自在に語っていただきたいと思います。

第1回は昨年8月発足した日本生協連女性評議会のメンバーになられた、ならコープの仲宗根常任理事に投稿をお願いしました。

での協議をおこないました。



事務局研修 — 福井県連へ

設立まもない奈良県連は、活動について他府県連におおいに学ぶ機会をと、事務局研修を去る3月4日～5日、福井県連さんへお願いし実施することができました。

設立17年の歴史をもつ福井県連は、地域2、職域2、共済、医療、大学の7つの単位生協が加盟し、豊富な活動が展開されています。

研修には、宮川会長、岡山副会長の他に理

必要性を誰もが自覚し、社会的評価を与えることが大切です。そして又、労働の役割分担も一昔前の性別によるものでなく、生活者として、能力・年齢・地域などで考えられるべきでしょう。

「生活者優先の社会」づくりは、国として当然システムを整備する必要がありますが、私たちは与えられるものとして受けとるのではなく、自分たちで作るものだという考えに立つ必要があります。そうした意味で生協のはたす役割は重要です。

奈良県生協連は全国でも一番小さな県連でその活動内容も違いますが、生協の基本的理念である「参加・民主主義・誠実・配慮」をベースに協同することで奈良県の社会づくりに貢献できるものと信じております。



事・監事・事務局の皆さんの計7名の参加を得、活動の概要、各種生協間の連帯、行政との連携等について多くのことを学びました。

事務局研修はこれで4回目ですが、わたしたちを快く迎えてくださり、なにからなにまでのお心配りに、先輩の県連のみなさまの生協運動に携わる共通のあたたかさを感じています。

2月集会（全国組合員活動交流集会）に参加しました。

いきいき・わくワク 活発な報告と交流

奈良県生協連・事務局長

森 宏之

さる 2月21日～22日、第4回全国組合員活動交流集会（2月集会とよばれる）が、小雪の舞う京都の立命館大学を主会場にして開催されました。

この集会は、全国の生協の日常の分野別の

専門活動などをもちより、発表・交流することを目的に開かれるものです。今回は全国から2000名近い人が、奈良からは私を含め44名が参加しました。奈良県生協連事務局として参加しました。

第1日目は全体会が開かれ、地元京都の生協による歓迎行事がありました。そのあと平和、文化、環境、福祉の4つに別れてそれぞれ、安齋育郎氏（立命館大学教授）、池上惇氏（京都大学教授）、植田和弘氏（京都大学助教授）、豊原ミツ子氏（フリーキャスター）による記念講演がありました。夕食のあとも自主交流会があり狂言、映画、芝居囃、おしゃべり倶楽部などの企画に全員が参加し、楽しい時間を過ごしました。

12のテーマをめぐって 25会場で分科会

第2日目は様々な分科会があり、食生活、商品、環境、文化、福祉・助け合い、子ども、家計、くらしとエネルギー、税・物価、消費者問題・まちづくり、まちづくり、国際友好、平和など25会場に分散して報告・交流がもたれました。私の参加した「消費者問題・まちづくり分科会」は次のような報告がありました。

- ・小選挙区制紙芝居（みやぎ生協）
- ・学習グループの活動（コープとうきょう）
- ・第5回よどがわ消費者大会の報告（よどが

わ市民生協）

- ・クレジットカードしらべ（エフコープ）
- ・クレジットカードって便利？（コープこうべ）
- ・ヘアードライヤーの取扱い説明書・保証書から（コープとうきょう）
- ・製造物責任法についての取り組み（おかもまコープ）
- ・消費者のための製造物責任法の制定にむけての取り組み（コープかながわ）
- ・PL法制定をめざす取り組み（大阪いずみ市民生協）、
- ・大山崎町まつり消費者コーナー（京都生協）
- ・継続して行っている班訪問について（京都生協）
- ・生協の活動ってなに！！--いきいきテーマ活動（コープとうきょう）
- ・地域の自主活動の参考に（コープとうきょう）
- ・店舗をもたない運営委員会のグループ連絡会のあり方（コープこうべ）

ほかの分科会にも参加しようと思いましたが、報告内容がおもしろかったため最後まで、聞きました。

PL法制定へのとりくみ

特にPL法制定をめざす取り組みの報告では、コープかながわ、おかやまコープ、大阪いずみ市民生協（消費者委員会）からの報告が、印象深いものでした。

全国で開始された「一斉欠陥商品110番」には、数百件の相談が寄せられているようで、まだ広く知られていませんが、大阪でもテレビ、ビデオが原因と考えられる発煙事故が多数発生しており、死亡した例もあるそうです。

被害者の救援活動として裁判傍聴を続けていることも報告されました。被害者は製品の知識がないのに、原因の立証しなければならないという困難がありますが、情報公開条例や個人情報保護条例の制定を求めてゆくことも必要という発言が参加者の共感をよんでいました。

しかし、弁護士の活発な動きが目立つ割には、PL法の制定を求める全国的な運動がまだ弱いという現状もあるようです。91年11月の全国消費者大会の特別決議が契機になってようやく学習運動がもりあがりつつある模様です。

なお、法律事務所を事務局に「消費者のための製造物責任法の制定を求める関西連絡会」がPL法ニュースを発行しているそうです。

奈良でも学習運動を行ったり、内容が法律問題だけに、発表会、交流会などでわかりやすい寸劇でもできたら理解がうんと広がると思います。



カードを上手に使おう

クレジットカードをめぐる問題については、エフコープ、コープこうべ、東京都生協連から報告がありました。いずれもカード社会がいやおうなしに進行している状況のもとで、消費者として上手にカードを使うことが必要という報告でした。そのためアンケート活動を実施したり、カード発行会社にこまめに訪問してポイントガイドを作成するなどの経験の発表がよかったです。（東京都生協連作成のガイドはマスコミにも紹介され、とても好評であったそうです。）

ユニークなとりくみ いきいきテーマ活動

また、コープとうきょうの「テーマ活動」の報告がユニークで注目されました。組合員3人以上なら1テーマにつき5,000円支給するエントリー方式で活動を活性化するもので、91年度は1219グループ10,000人の参加があったようです。

自主的でいきいきした活動をどうやってつくってゆくのかの挑戦として、ネットワーキングのありかたに取り組んでいるようです。

班でボーリング大会というものもあり、支給するかどうか悩んだそうですが、活動が楽しくなかったら運動も広がらないとの発想転換で、自分たちでやりたいことをできることが歓迎され運動の枠が相当に広がったそうです。ネットワーカーという言葉も印象的でした。



≡ 演劇鑑賞の御案内

ICA東京大会プレ企画

前進座・奈良公演

— 昼・夜 2 回公演 —

日時 6月24日(水) 午後1時30分開演

5時30分開演

会場 奈良県文化会館第ホール

参加費 4,200円(S席-1階)

3,800円(A席-2階)

申込み受付 4月6日より

(受付順に良い席からお取りします。)

怒る富士

宝永四年、富士山は大噴火した。降砂にあえぐ山麓の農民たちと、命を賭けてその救済に奔走する関東郡代、伊奈半左衛門

混沌の現代に問う
壮大なスケールの
歴史劇

新田次郎原作
田島栄脚
十島英明演出



今年10月に開かれる「ICA東京大会」の組織委員会は、大会にむけての記念プレ文化企画として、劇団「前進座」による『怒る富士』の公演を設定し、わが国の農村に根ざした文化を広く世界に紹介することになっています。

『怒る富士』は、農村の土を愛する心、民衆を愛し愛された英雄の姿、人と人との心の結びつきなどをとうして現代を生きる人間の良心を問う壮大な歴史ドラマで、協同組合の

「原点」について深い示唆を与える内容になっています。

これを受けて全国の生協でつぎつぎと公演の企画が計画されていますが、奈良県でも、ならコープ、コープ劇場ミレルデと県連の共催でとりくむことになりました。

いま、“『怒る富士』観よう会”(実行委員会)は、一人でもおおくの組合員さんに見ていただきたいと、ひろくよびかけをすすめています。

ICA東京大会プレ記念講演 「響きあう心 ぐらしのルネッサンス」

— 講師 今崎 暁巳 氏 —

(ルポライター・シナリオライター)

とき 4月21日(火)

ところ 奈良県中小企業会館

(近鉄奈良駅下車スグ)



講師の今崎暁巳氏は、日本全国津々浦々での生協活動でかがやく女性たち、そして、海を越えてのイタリアの協同組合活動をルポ。

21世紀を展望し、より人間らしく生きる喜びをテーマにお話をしていただきます。

ぜひ、ご参加下さい。

アース・デー・スプリング inなら'92

～春うらら みんなそろって
アースデー（地球の日）～

ごみひろいハイキング

お友だちや、ご家族で一緒に。楽しいゲームも計画中。冷たいジュースもです。

*日時 4月26日（日）

*会場 奈良簡易保養センター玄関前
（西大塚前より徒歩10分）

*持ち物 弁当・水筒・シート・ごみひろいの道具（火ばさみ等）

*観覧 唐招提寺東側の公園

—雨天中止—

☛お申し込みは・ならコープ組合員活動部

☎0742-34-8735

・奈良県生協連

☎0742-34-3535

今年も歩きましょう

92市民平和行進

・東京 5/10 出発→→広島 7/24 ~8/4

・奈良は 6月26日（金）～28日（日）

ならコープから通し行進者を送ります。

三谷 豊さん（生駒支所）

送り出し集会

5月4日（月）コープおしくま

…平和への熱いねがいを託そう…

6月には平和展や

92ピース落語（桂小文枝一門）

など、平和のとりくみがいっぱい…



コープおしくま

営業時間
AM10:00~PM8:00

オープンしました

200台完備

ならコープの11番目のお店『コープおしくま』がこのほどオープン。

4月3日の開店日には約1,450名の組合員さんで大賑わい。

所在地は奈良市押熊町、売り場面積約860㎡、200台収容の駐車場を備え、ならコープでは最大規模。

地域のみなさんのコミュニティセンターとして宅配便、フラワーサービス、D・P・E、のサービスコーナーや南都銀行キャッシュコー

ナー。二階には、組合員が自由に使える会議室や調理室、大集会室を設け、コミュニティスペースとして、また、組合員のニーズに合った各種文化教室も開催していきます。

空き缶回収機「くうかん鳥」や牛乳パック回収コーナー等のリサイクルハウス（仮称）、屋根などにたまった雨水を水洗トイレに使用するなど、環境にやさしいお店として特徴的です。

県連日誌



1992年

- 1/14 第9回事務局会議
- 1/17 ICA東京大会プレ企画「怒る富士」第1回
実行委員会
- *1/18 「森と自然を守る全国集会」第9回実行委員
会
- *1/25 長良川河口堰のつくりかた NARA (専務理事)
2/4 第10回事務局会議
「怒る富士」文化講演会「楽しい芝居ばなし」
- 2/5 県連運営状況調査(奈良県社会福祉課から)
第3回行政生協協議会
- *2/12 ならコープ共栄会組合同交流集会(理事)
2/18 アースデー第1回実行委員会
- *2/21, 22 2月集会(第4回全国協議会) (事務局長)
- 2/26 「怒る富士」第2回実行委員会
- 3/4, 5 事務局研修(福井県連へ)
- 3/10 第11回事務局会議
PL法学習会-ならコープと共催
- 3/12 奈良県労協への協議申入れ
- *3/18 第6回府県連活動交流会
(事務局長、事務局員)

- 3/19 第4回理事会
第4回行政生協協議会
- 3/24 「怒る富士」第3回実行委員会
平和行進実行委員会準備会
- 3/28 組織活動事務局研修交流会

第24回清掃登山

—ふるさとの自然を守り育てよう—

6月7日(日) 雨天決行

(但し、弥山は6月6日～7日)

(県下7ヶ所) ・弥山 ・穴丘麓 ・龍王山 ・葛城山

・金剛山 ・生駒山 ・柳生街道

<主催> 奈良県勤労者山岳連盟

☎ 07435-3-4947 (夜間のみ)

—お知らせ—

第8回

日生協 関西地連総会

日時 4月28日(火)

13:00～15:45

会場 メルパルク OSAKA (大阪市)

奈良から代議員3名とオブザーバー3名が
参加します。

奈良県生活協同組合連合会

第3回 通常総会

日時 5月30日(土)

午後2時～3時

会場 飛鳥荘

第3回

奈良県生協大会

今年も国際協同組合デーにタイアップして
奈良県生協大会をおこないます。

10月に開かれるICA東京大会の記念講
演「協同組合の基本的価値」のほか、心なご
む文化行事も計画中です。

日時 7月4日(土)

午後10時～午後3時(予定)

会場 未定

—